

2012年度理学部数学科オープンキャンパスの実施方法

黒木 玄

2012年8月4日版(終了後のまとめ)

以下、敬称略。

1 当日までのスケジュール

○以下の担当はすべて黒木

4/11: 第1回理学部オープンキャンパス実行委員会

5/14: 第2回理学部オープンキャンパス実行委員会

理学部全体の会議は2回で終わり。

本年度は開始時刻が早まることなどが決まった。

安全と電気節約のために当日のエレベーターの使用は禁止。

その後のやりとりはメールで。

5/30: 各学科のオープンキャンパス企画内容の提出締切

数学教室のウェブサイトに過去の企画内容の情報があります。

本年度の企画内容は去年度と同じにしました。

6月上旬: 数学教室ウェブサイトに本年度のオープンキャンパス情報を掲載を依頼

6/11: オープンキャンパスで使う備品等の照会締切

今年はクイックテント1張とボード小を2台借りることにしました。

クイックテントの大きさは数学棟の玄関の前に設置しても人の通り道が十分に残るぎりぎりの大きさ。(すなわちちょうど良い大きさ。)

ボードの2枚は数学棟の場所が目立ち易くするために使用した(付録の写真を参照せよ)。

6月中旬: オープンキャンパスパンフレットの校正(複数回)

パンフレットのファイルのサイズは極めて大きくなる場合があるので

紙に印刷されたものを渡されて校正を行なうことになるかもしれない。

校正のためには数学科のオープンキャンパスのスケジュールだけではなく、同時に実施される進学説明会の情報も必要になります。

進学説明会の準備はオープンキャンパスとは別の担当者が行なうので

そちらからも情報をもらっておく必要がある。

○7/24(火) 16:30~17:30 理学部大講義室

オープンキャンパスにおける災害等への緊急対応に関する説明会

出席: 宮岡礼子、黒木玄、坂内純子、佐々木洋子、キャンパスツアーリー引率学生

オープンキャンパス当日に大地震があった場合の避難場所などに関する説明
があった。

○ 7/26(木) 12:15 から 40 分程度 数学棟 202 室

オープンキャンパス協力学生への説明会

担当：黒木玄、坂内純子、佐々木洋子

今やっている打ち合わせがこれ。

オープンキャンパス当日の役割分担を決める。

明日のクイックテントとボード小 2 台の搬入や設営を

ボランティアで手伝ってくれる人も募集する。

「当日までに色々勉強しておくこと」という指示も出した。

訪問者の誰からどのように数学の質問をされるかどうかわからない。

少なくとも数学クイズの内容について勉強しておくこと。

研究室公開担当の方は別紙資料にも目を通しておくこと。

協力学生の皆さんには数学クイズの問題や研究室公開担当者に関する資料

(数学教室のウェブページの一部を印刷したもの) も配布した。

印刷資料の用意は事務の方に頼むとやってもらえます。

○ 7/27(金) 16:00 から。テントとボードの搬入および設営

クイックテント 1 張りとボード小 2 台を借りて、

数学棟の中まで持って来ておく。

クイックテントは施設管理係に、ボードは用度係に行けば、

収納場所まで案内してくれる。

担当：黒木玄、7/26(木) にお願いした人達

この日に数学棟玄関前へのクイックテントの設置を行なった。

試しにクイックテントを完全な形で設置してみた後に

高さだけを下げて月曜日まで放置することにした。

化学科ではブロックを用意してテントの足をブロックに固定していた。

数学教室にはブロックのようなものはないので

風で飛ばないように数学棟のパイプに紐でテントを結び付けていた。

気休めにしかならない感じだったが、そのまま月曜日まで放置して問題無かった。

他学科でも金曜日にテントを設置してそのまま月曜日まで放置しているところが

多かった。本年度は「オープンキャンパス前日」が前の週の金曜日になってしまっているという特殊事情があったので、色々不安があった。

○ オープンキャンパス当日までの資料の印刷について

体験授業の担当者(西納武男、瀬戸純市)と

学生と教員の懇談会の担当者(宮岡礼子)と

数学クイズの担当者(深谷友宏)は

オープンキャンパス当日に配布したい資料があるならばそれを印刷しておく。

毎年、数学クイズの問題は来訪者の全員に配布している。

資料を早目に準備できるならば

坂内または佐々木まで印刷をお願いしておく。

(ぎりぎりまで準備をしたい人は自分で印刷しておく。)

注意：自分で印刷した場合であっても

最終版のファイルを事務室まで提出すること。
オープンキャンパス当日の追加印刷を事務でしてもらえる。

必要な情報：サイズと枚数、配布方法

去年度の実績：1日目も2日目も870部印刷した。
本年度の実績：1日目1300部強、2日目800部強。

1日目の方が訪問者は多い。2日目には少し減る。

配布方法：オープンキャンパス当日には数学棟の入口の受付で
タイムスケジュールや数学クイズの問題などを配る。
数学クイズの問題以外に受付で配ってもらいたい資料があるならば
黒木まで連絡する。

来年度への申し送り事項：

数学クイズの問題には1枚白紙の用紙も一緒に綴じておいた方が良いかもしれない。
もしくは計算用紙も一緒に配布しておいた方が良いかもしれない。
問題が印刷してある紙の端の小さなスペースで計算しようとしていた高校生が
かなりいたらしい。

アンケート回収方法：数学棟玄関内に回収ボックスを置いておき、
そこに入れてもらう。玄関内にいる協力学生の方に、アンケートを提出してくれた人に記念品（本年度は理学部のノート）を渡してもらう。
アンケートは理学部入口の「総合案内」で他の資料とまとめて配布している。
我々の仕事は回収して、記念品を渡すことだけ。

オープンキャンパスへの来訪者は高校1年生が非常に多いらしい。
しかもまだ微積分を知らない高校生の方が多い。
だから数学クイズや体験授業の準備は結構大変です。
去年までの数学クイズや体験授業の情報は
以下の場所にアクセスしてリンクをたどれば色々見付かります。

数学クイズ

<http://www.math.tohoku.ac.jp/~koda/opencampus.html>
<http://www.math.tohoku.ac.jp/~kuroki/LaTeX/index.html#OpenCampus>
<http://www.math.tohoku.ac.jp/~kuroki/LaTeX/OpenCampus2008.html>

数学科オープンキャンパス

<http://www.math.tohoku.ac.jp/information/opencampus2012/index.html>

○当日

7/30(月) 9:00～16:00 オープンキャンパス 1日目
7/31(火) 9:00～16:00 オープンキャンパス 2日目

2 当日のスケジュールと仕事

細かいことはその場その場で柔軟に対処する。

事務の方々と協力学生の方々がとても頼りになる。

オープンキャンパス当日に黒木は数学棟1階または玄関前にいる予定。

オープンキャンパス当日に進学説明会(担当:山崎隆雄、山田澄生)が502室で実施される。

エレベーターは原則使用禁止ということになっていたが、足の不自由な方が来た場合にはエレベーターを使用してもらった。
エレベーターを使って良い場合があることを前もって明確に協力学生の方に言っておくべきだった。

○オープンキャンパス協力学生の仕事内容の概略

オープンキャンパス当日にはバイトの協力学生の方々が色々やって下さる。
協力学生の仕事内容を知ればオープンキャンパスの概要がつかめる。
(正直な話、よく理解していない部分がまだ残っている。)

以下は実際にやってもらった仕事の内容

受付: 数学棟1階玄関前のテントの中

「タイムスケジュール」と「数学クイズの問題」などの配布。
体験授業、懇談会、進学説明会、数学クイズの宣伝。

キャンパスツアーの集団がやって来たときに大量に資料を配らなければいけない。

案内: 数学棟1階玄関内

研究室公開、催し物会場への案内・説明
オープンキャンパスの様子のスナップ写真の撮影
アンケートの回収、記念品の配布。

研究室公開は1グループ15分程度ということにした。

研究室担当の先生方が昼休みの時間をずらして休めるようにするために黒木が時間割を作成した。

談話室での仕事: 数学棟1階談話室

ビデオ上映の管理(途切れないようにする)
飲み物の準備・配布
来学者の話し相手

資料室での仕事: 数学棟3階(新着雑誌コーナーは開放しない)

資料室担当の先生の指示に従い、補佐する。
スリッパに履き替えることの指示(雨天の場合には傘についても注意)
来学者の話し相手

体験授業：数学棟 201 講義室

教室前：

「授業の資料」の配布
体験授業希望者の誘導・満席時の対応
202号室のビデオ上映の管理(途切れないようにする)
教室内：
授業の様子をビデオ撮影する。
授業担当の先生の指示に従い補佐する。

学生と教員の懇談会：数学棟 201 講義室

教室前：

飲み物の準備・配布
懇談会希望者の誘導
教室内：
来学者の対応(話し相手、質問への回答)

数学クイズ：数学棟 201 講義室

教室前：

飲み物の準備。
数学クイズ参加希望者の誘導
教室内：
担当の先生の指示に従い、補佐する。

数学クイズでは前もって
「どのように解答を参加者に知らせるか」
について考えておくことが必要。
人の出入りがあるので結構難しい。

○7/30(月) 1日目

08:30～ 数学棟の玄関の前にクイックテントを張る。
そこに机と椅子を運び、協力学生の方々に陣取ってもらって、
客寄せと受付(アンケート用紙などの配布)をする準備する。
黒木は基本的にそこにいて、ときどき上の階の様子を見に行った。
担当：黒木と協力学生

当日、暑い場合には水分補給に注意する。
事務棟2階ミーティングルームに救護室が設置される。
救護の必要が生じたら学部教務係(内線6350)に連絡して救護室を利用する。
さらに予備の救護室が事務棟の小会議室に設置される。

オープンキャンパス記念団扇や理学部全体の資料などは理学部入口の総合案内で配布される。

09:00 玄関前で受付開始。受付ではアンケート用紙などを配布する。

実際には午前8時台にはすでに高校生が来ている。
早く来過ぎた人は数学棟1階談話室で休んでもらった。

09:00 研究室公開開始

403号室：都築暢夫 9時～13時、14時半～16時

408号室：本多宣博 9時～12時、13時半～16時

409号室：石毛和弘 9時～11時、12時半～16時

注意：12時～13時半のあいだは研究室公開が半分程度昼休み状態になる。

注意：その時間帯に研究室に案内する人は注意すること。

09:30 キャンパスツアー開始（理学部全体の企画）

担当：佐藤得志または堀畠和弘

10:15～11:45 体験授業 201室

担当：西納武男

タイトル：トロピカル代数と平面曲線

10:15～ 過去の体験授業のビデオ上映 202室

担当：協力学生

来年度への申し送り事項：

体験授業を行なう201室の席はすぐに満員になってしまった。

その場合には202室のビデオ上映を見てもらうことになる。

ビデオ上映される過去の体験授業のタイトルなども

数学棟玄関前で配布する「タイムスケジュール」に書いておくべきだと思った。

13:00～14:00 学生と教員との懇談会 201室

担当：宮岡礼子

14:10～16:00 数学クイズ 201室

担当：深谷友宏

16:00 研究室公開終了

実は15:00頃になると研究室公開を見学に来る人がほぼいなくなる。

実際にそうなったら16:00前に研究室公開を終了して良いと思う。

本年度のオープンキャンパスでは実際に早めに終了した。

16:00～ 玄関前のクイックテントや机や椅子を数学棟内に運び込むなどの作業

○ 7/31(火) 2日目

08:30～ 数学棟の玄関の前にクイックテントを張るなどの準備。

担当：黒木と協力学生

09:00 玄関前で受付開始。受付ではアンケート用紙などを配布する。

担当：協力学生

09:00 研究室公開開始

402号室：宮岡礼子 9時～12時

403号室：清水悟 9時～13時、14時半～16時

409号室：山崎武 9時～11時、12時半～16時

注意：12時～14時半のあいだは研究室公開が半分程度昼休み状態になる。

注意：その時間帯に研究室に案内する人は注意すること。

注意：2日目は訪問者が少ないのでこれでも大丈夫だった。

09:30 キャンパスツアー開始（理学部全体の企画）

担当：佐藤得志または堀畠和弘

10:15～11:45 体験授業 201室

担当：瀬片純市

タイトル：距離のはなし

10:15～ 過去の体験授業のビデオ上映 202室

担当：協力学生

13:00～14:00 学生と教員との懇談会 201室

担当：宮岡礼子

14:10～16:00 数学クイズ 201室

担当：深谷友宏

16:00 研究室公開終了

16:00～17:00 完全撤収作業

すべてを片付けて、オープンキャンパス終了

3 写真

次ページ以降の写真は受付の様子。



図 3.1: クイックテントを張って高さだけを下げた状態



図 3.2: オープンキャンパス当日の受付の様子



図 3.3: 数学棟玄関内エレベーター前のホワイトボードの様子



図 3.4: 受付を後側から見た様子